

「日本映画祭 2025」の開催

2025年10月4日及び5日、日本大使館、国際交流基金及びキルギス国立歴史博物館の共催により、日本映画祭が国際交流基金日本映画上映事業の一環として同博物館において開催されました。また、初日のオープニングに合田秀樹駐キルギス共和国日本国特命全権大使及びアダマリエフ・ウラン文化・情報・青少年政策省映画局長が出席して、挨拶しまた。また、国立歴史博物館での上映会に先立ち、アラバエフ名称キルギス国立大学及びビシュケク国立大学において、日本語を学ぶ学生を対象に事前上映会が行われました。

本映画祭では、国際交流基金所蔵の日本の最新映画 8 作品が上映されました。さらに、武士の人生を描く映画『居眠り磐音』の上映前には、キルギス居合道連盟によるパフォーマンスが行われました。

合田大使は挨拶の中で、本映画祭の開催に当たり国際交流基金及びキルギス国立歴史博物館の御協力に感謝申し上げると共に、キルギスと日本はお互いの映画を楽しんでおり、本映画祭が今後の日本とキルギスの友好協力関係の深化に繋がることへの期待を述べました。

本映画祭では、10月8日にジュスプ・バラサグン名称キルギス国立総合大学、10月17日 にオシュ国立大学において映画上映が行われる予定です。







